劇団民藝公演

クランクアップ

Finishing the Picture

by Arthur Miller

作＝アーサー・ミラー　訳・演出＝丹野郁弓

装置＝大田 創　照明＝前田照夫　衣裳＝宮本宣子

効果＝岩田直行　舞台監督＝鈴木茉衣香



小杉勇二

千葉茂則

横島 亘

細川ひさよ

みやざこ夏穂

藤巻るも

八木橋里紗

岡本健一

［客演］

文化庁

助成＝文化芸術振興費補助金
（舞台芸術等総合支援事業（公演創造活動））
独立行政法人日本芸術文化振興会

後援＝川崎市麻生区

2027年2月5日［金］→13日［土］

紀伊國屋サザンシアター

TAKASHIMAYA［新宿南口］

劇団民藝公演

Finishing the Picture
by Arthur Miller クランクアップ

作＝アーサー・ミラー　訳・演出＝丹野郁弓

社会と個人との接点からドラマを構築し、人間疎外を批判したアーサー・ミラー[1915-2005]。民藝では1954年『セールスマンの死』(菅原卓演出・滝沢修主演)の初演から現在まで延べ19公演1,224回の上演を重ねています。まさに劇団民藝を体現する劇作家の一人といえるでしょう。ミラーの遺作となったこの戯曲は、芸術を消費の対象とするビジネス優先の業界の権力構造を批判しながらも、芸術家が持つ愛や使命感を謳いあげます。

アメリカ西海岸のホテル。映画撮影のためにスタッフ・キャストが滞在しています。ところが主演女優キティ(八木橋里紗)の精神状態が不安定、撮影は遅れに遅れ、予算は膨れ上がる一方。撮影を続行させるかこのまま中止にするか、映画会社社長のオクスナー(岡本健一)も現場を視察にやってきます。キティの夫である脚本家ポール(みやざこ夏穂)や監督のデレク(千葉茂則)、カメラマンのケイス(横島亘)、秘書のエドナ(藤巻るも)、そして演技指導者フローラ(細川ひさよ)たちは入れ代わり立ち代わりキティを支えようとしますがキティの状態は相変わらず。フローラの夫、キティが師と仰ぐ演技指導者ジェローム(小杉勇二)もニューヨークから呼ばれますが、しだいに彼も責任を背負わされることに嫌気がさしてきます。そこに大規模な山火事が起こり…。果たしてこの映画がクランクアップを無事迎える日は来るのでしょうか。



2027年2月5日[金]→13日[土]

紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA[新宿南口]

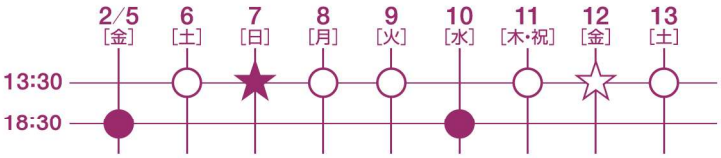
一般前売開始＝2026年11月25日[水]10時～

「民藝の仲間」会員先行予約＝2026年11月10日[火]

◉入場料金＝一般 7,000円／夜チケット 5,000円[夜公演全席][全席指定・税込]
U30[30歳以下] 3,500円｜高校生以下 1,100円
(枚数限定)[劇団のみ取扱い、要証明書]

【25歳以下無料観劇制度を実施中!】
詳細は「劇団民藝 ルーキーシート」で検索➡

ルーキーシート



※開場は開演の30分前・受付は開演の1時間前からです。

★:2月7日[日]バックステージツアー　☆:2月12日[金]出演者との交流会

バリアフリー観劇情報 ｛ご利用の際は必ず事前にご連絡ください｝
◎バリアフリー割引あります。 ◎車イス席・補助犬・点字チラシ・点字パンフレット承ります。
◎視覚障がい者対象・事前舞台説明会　2月7日[日]・12日[金]12時30分～
◎聴覚障がい者対象・ポータブル字幕機貸出(2月10・11・12日)
◎聴覚障がい者対象・台本事前貸出申込先　Fax＝044(986)0034
E-MAIL＝seisaku@gekidanmingei.co.jp
※当日受付でも筆談対応可能　◎無料託児所サービス(土日祝日のみ承ります)

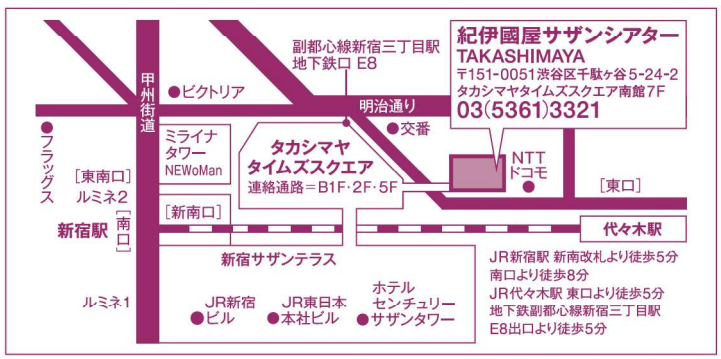
詳細はHPで

お申込み・お問合せ

劇団民藝＝044(987)7711[月～土 10時～18時]
神奈川県川崎市麻生区黒川 649-1
https://www.gekidanmingei.co.jp/

劇団民藝

◆チケットぴあ＝https://pia.jp/ セブン-イレブン店舗でも購入可能
◆ローソンチケット＝https://l-tike.com/ [Lコード 33699]
メールでのお問い合わせ https://l-tike.com/contact/
◆イープラス＝https://eplus.jp/
◆キノチケットカウンター[店頭販売 10時～18時30分]
(新宿駅東口・紀伊國屋書店新宿本店1Fインフォメーションカウンター内)
キノチケオンライン＝https://store.kinokuniya.co.jp/ticket/



KAWASAKI SDGs
川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

本事業の鑑賞サポートは、「東京文化戦略2030」の取組「クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョー」の一環でアーツカウンシル東京が助成しています。

イラストレーション＝信濃八太郎　デザイン＝松吉太郎

2027年 劇団民藝後援会「民藝の仲間」会員募集中!

東京公演4作品にご招待

●「ルーキーシート」支援会員＝22,000円
●一般会員＝20,000円
●U30会員[30歳以下]＝9,000円 ●高校生以下＝4,000円

2月『クランクアップ』
4月『簪 −かんざし−』(仮) 原作＝藤沢周平「本所しぐれ町物語」(新潮文庫刊『本所しぐれ町物語』所収)／「時雨みち」(新潮文庫刊『時雨みち』所収)／「初つばめ」(文春文庫刊『夜消える』所収)／「おふく」(文春文庫刊『暁のひかり』所収)
脚本＝小池倫代　演出＝丹野郁弓
9-10月『訪問者』(仮) 作＝エリック＝エマニュエル・シュミット　訳＝丹野郁弓　演出＝田中麻衣子
12月『ライフ』(仮) 作＝ヒュー・レナード　訳＝丹野郁弓　演出＝鈴木茉衣香